

研究機関：広島大学

研究課題名	気象の健康への影響評価に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院国際協力研究科 准教授 鹿嶋 小緒里
研究期間	2020年3月9日(倫理委員会承認後)～2024年3月31日
対象者	2016年1月から2018年12月の間に、広島大学病院脳神経内科または脳神経外科で急性期脳卒中による治療を受けられた患者。
意義・目的	気象の健康への影響については、現在極端な高温と低温によって死亡リスクが増加するということが明らかになっていますが、地域性を考慮した気象と健康の関係についてはまだ解明されていません。今回、気象と健康の関係を明らかにするため、この研究を計画しました。
方法	本研究は、厚生労働省よりの死亡個票と、広島県内の消防署よりの救急搬送情報および、診療録（カルテ）情報を調査して行い、気象条件と循環器疾患発症の関連性を明らかにします。そして、気象条件や住環境が全く異なるイスラエルで同様に実施され研究結果とそのパターンの同一性および、異質性について比較検討を行います。 カルテから使用する内容は疾病発症日時、性別、年齢、病名、発症場所、既往歴です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	広島大学に情報を集め広島大学大学（研究責任者 鹿嶋 小緒里）が解析します。
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院国際協力研究科 准教授 鹿嶋 小緒里
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはございませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒739-8529 広島県東広島市鏡山1-5-1 TEL: 082-424-6931 広島大学大学院国際協力研究科 准教授 鹿嶋 小緒里